

## 「住んでよし、訪れてよし」の 観光みえ・魅力増進対策

主担当部：農水商工部（観光局）

### （現状と課題）

「観光構造の変革」にもとづく観光の発展は、広範囲にわたる産業を元気にし、また、県民と来訪者が織りなす絆を通じて幸せな地域をつくる「観光文化の創造」は、活力ある社会の構築に大いに貢献するものといえます。

停滞している三重県の観光入込客数を回復させ、国内外で激化している観光地間の競争に勝ち残っていくためには、人びとを引きつける真に魅力ある地域をつくり上げる「総合力」の発揮が重要な鍵となります。

2013年（平成25年）に予定される御遷宮を、三重県観光の新たな魅力を強力に情報発信していく契機ととらえ、「住んでよし、訪れてよし」の地域づくり・観光の魅力づくりを進め、三重ファン・リピーターの増大をはかり、観光・交流産業の振興につなげていくことが喫緊の課題となっています。

### （重点事業のねらい）

多様な主体による地域づくりの取組を、地域住民や訪れる人双方の視点に立った総合的な取組にレベルアップさせ、「住んでよし、訪れてよし」の地域づくり、観光振興と地域づくりの取組の一体化を進めるため、商品造成・情報発信・誘客機能を充実し、地域づくりの場へのノウハウ提供、連携支援を強化するとともに、ソフト・ハード一体となった取組を展開します。

### （重点事業の取組目標）

目 標 項 目	観光レクリエーション入込客数
---------	----------------

〔目標項目の説明〕

- ・1年間に観光レクリエーション等の目的で、県内の観光地を訪れた人数の推計値（観光レクリエーション入込客数推計書）

### （具体的な取組内容）

#### 取組方向1：戦略的情報発信・誘客推進に向けて

- （1）首都圏、関西圏、中部圏、県内等のエリアを念頭に置いて、式年遷宮や熊野古道等の資源を生かして誘客戦略を展開していきます。特に、全国への波及効果も高い首都圏においては、情報発信戦略を展開します。
- （2）中長期的な視点に立った三重ファン・リピーターの確保に向けて、首都圏、関西圏等遠方からの修学旅行の誘致、近隣県・県内の学校からの教育旅行の誘致を進めます。

- ( 3 ) 多くの外国人観光客が三重県を訪れるようにするため、見込みの高い東アジア地域を主なターゲットにして、具体的な旅行商品の造成や誘客に結びつく働きかけを行うとともに、三重県の魅力を発信していきます。
- ( 4 ) 三重県への観光客の大勢を占める自動車観光客の利便性の向上をはかるため、携帯電話やカーナビゲーションシステム等のモバイルツールに対応した情報発信方法を充実させ、自動車観光に適した観光ルートの提案などを行います。

### 取組方向 2 : 観光の魅力づくり・ひとづくりに向けて

- ( 1 ) 「観光プロデューサー(注1)」を配置し、そのノウハウを最大限に生かして、地域の観光商品づくりの取組を支援するとともに、観光商品化のプロセスを通じた人材育成やノウハウの蓄積、交流を進めます。
- ( 2 ) 魅力ある観光地に必要な、快適性・利便性・話題性を創出するため、市町や広域の協議会等が実施する主体的な観光地づくりの取組を支援します。
- ( 3 ) 三重県が映画やテレビドラマ等のロケ地となる機会を増やすことにより、その撮影地を観光資源とした新たな交流機会を創出していくため、各地のフィルムコミッション(注2)づくりの支援と全県的なネットワークづくりを行っていきます。

### 取組方向 3 : 観光客の快適性の向上に資する社会基盤整備に向けて

- ( 1 ) 個性豊かで魅力ある景観まちづくりを推進するため、三重県内の歴史・文化の豊かな街道を軸とした地域において、地域住民と行政の協働により、それぞれの地域資源を利活用した景観やまち並みを創造するとともに、まちの骨格を構成する道路や河川などの県有施設において修景整備等のハード整備を実施します。
- ( 2 ) 全ての熊野古道と熊野古道センターをつなぎ、古道を生かした地域づくりに不可欠なアクセス確保につながる熊野古道シャトルバスを運行します。

### 県が他の主体に期待する取組

県民の皆さんが、地域主導で行われるさまざまな地域の魅力づくりの場に積極的に参画します。

事業者が、地域社会の一員として、地域の魅力づくりなどに積極的に貢献します。市町が、主体性を持って事業者や県等、多様な主体と連携し、地域の魅力を高めます。

- ( 注 1 ) : 観光プロデューサー : 三重県の歴史・文化・自然・産業等地域の特色を生かした観光商品づくり、観光商品のセールス、観光施策の総合プロデュースを行うために民間から登用した職種
- ( 注 2 ) : フィルムコミッション : 映画、テレビドラマ、CMなどの撮影に際して、ロケーション撮影での関係機関との調整をし、撮影をスムーズに進行することを目的とした機関

平成19年度 重点事業要求事業一覧

(単位：千円)

事業担当部名	事業名	施策番号 (資料の頁)	施策名	平成19年度 事業費
農水商工部	「旅ごころ誘う三重奏」誘 客戦略推進事業費	233 (p. 38)	観光・交流産業の振 興	133,000
農水商工部	教育旅行誘致事業費	233 (p. 38)	観光・交流産業の振 興	1,290
農水商工部	外客誘致推進事業費	233 (p. 38)	観光・交流産業の振 興	25,515
農水商工部	自動車観光情報発信事業 費	233 (p. 38)	観光・交流産業の振 興	3,424
農水商工部	三重の観光プロデューサ ー設置事業費	233 (p. 38)	観光・交流産業の振 興	10,992
農水商工部	魅力ある観光地グレード アップ支援事業費	233 (p. 38)	観光・交流産業の振 興	25,272
農水商工部	フィルムコミッション促 進事業費	233 (p. 38)	観光・交流産業の振 興	705
農水商工部	熊野古道シャトルバスの 活用による熊野古道の魅 力増進事業費	233 (p. 38)	観光・交流産業の振 興	12,204
県土整備部	景観まちづくりプロジェ クト事業	523 (p. 104)	住民参画による景 観まちづくりの推 進	100,000
(事業 計)				312,402

